

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	原村地域防災力向上事業
事業主体 (連絡先)	原村 (0266-79-2111)
事業区分	(4) 安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,276,560 円 (うち支援金 : 1,021,000 円)

事業内容

自分の住む地域は自分たちで守る意識をより高め、「地域防災力の向上」を図ることを目的として

1 災害時活動マニュアル作成の支援

その地区に合った災害時活動マニュアルを作成するための支援として、各地区自主防災組織等に対し、「災害時活動マニュアルの手引き(案)」を村で作成し配布する。

2 救出・救助活動備品の配布

災害発生時、近所による救出・救助を安全に実施するためのヘルメット・ベスト及び地域住民集結の目印となるのぼり旗を村内全地区に配備する。又地区防災訓練においても使用し、平常時からの意識付けを図る。



【救出・救助活動備品】

【目標・ねらい】

- ① 地域防災意識の向上
- ② 自主防災組織の活動支援
- ③ 訓練用防災備品の配備

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1 災害時活動マニュアル作成の支援

今回配布をした災害時活動マニュアルの手引き(案)を参考にして、1地区において災害時活動マニュアルが作成され、地域の防災体制について考える良い機会となった。

2 救出・救助活動備品の配布(のぼり旗・ヘルメット・ベスト)

救出・救助活動備品については、各地区役員から評価をいただくことができた。災害発生時及び防災訓練等での利用が期待される。

※自己評価【B】

【理由】

予定どおりの事業実施はできたが、救出・救助活動備品の配布については地区の防災訓練に間に合わなかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

さらに地域住民の防災意識を高め、地域独自の危険箇所の把握や避難方法の検討、防災マップの作成、それらを活用した避難訓練が実施されること目標に、「住民主導型警戒避難体制の構築」を推進する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある